

プログラム名	新しいワクチンのカタチ～お米を使った予防接種～		
団体名	国立大学法人 千葉大学未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点 (cSIMVa:シーシンバ)		区分 講リ
対象者	☐ 小 ☐ 中 ☐ 高	2コマ目の内容を、学年・ご希望に応じて調整可能です。	対象分野 ☐ 学校 ☐ 学外

プログラムのねらい

免疫のメカニズムや最新の粘膜ワクチンの研究開発状況に関する基礎的なセミナーとともに、千葉大学が研究開発を進める「遺伝子改変米を用いた経口ワクチン」をテーマに、参加者の方が「どう感じるのか」「何を期待するのか」「何を不安に感じるのか」、対話・ディスカッションする機会を設けます。中立的な立場でワクチンのメリット・デメリット/リスク&ベネフィットを正確にお伝えし、接種について自らの意思に基づいて判断する姿勢・科学リテラシーの涵養を目指しています。

プログラムの内容

必要コマ数 2コマ

「針を使わない予防接種?」「お米のワクチン?」そんな未来の予防接種が実現するかもしれません。
千葉大学未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点のブースでは、現在、人にも環境にも優しいワクチン・予防接種の研究開発が進められています。私たちと一緒に「新しいワクチンのカタチ」について考えてみませんか?

- 1コマ目：免疫細胞の種類やその働き、予防接種のメカニズム、最新のワクチン研究を「知ろう」(講義・セミナー)
2コマ目：安全?危険?遺伝子改変植物を用いたコメ型経口ワクチンについて「考えよう」(グループディスカッション)

令和5・6年度実績	☐ 小学校 ☐ 中学校 ☒ 高校 ☐ 特別支援学校 ☐ その他() 令和5年度実績(都内) 校(回) 令和6年度実績(都内) 3校(回)
	☐ 教科() ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動(クラブ活動、生徒会活動等) ☐ 教育課程外(放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☐ PTA等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他()

支援活動の概要紹介

粘膜ワクチンの研究開発から実用化、具体的には、粘膜免疫の解明、新しいアジュバントやDDS(ドラッグデリバリーシステム)の開発、感染症・がん・アレルギー等に対する次世代ワクチンの創製、そして迅速なワクチン開発基盤技術の研究開発を推進している。国内外の研究機関や企業との連携強化、人材育成、アウトリーチ活動を通じて、注射不要で鼻や口から投与可能な粘膜ワクチンに対する認知度・理解度の向上・地域と共に歩むワクチン開発の実現を目指している。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	グループディスカッションが可能な教室(机・椅子) クラス単位(40名程度を上限)での実施 プロジェクター、スクリーン		
連絡先	部署名・担当者	千葉大学未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点 広報・サイエンスコミュニケーター 渡部 祐司	
	プログラム紹介 WEB		
	電話	043-226-2119	
	e-mail	csimva-pr@chiba-u.jp	